

## 第16課

## 何も食べられませんでした

아무것도 못 먹었어요.

▶この課では可能 / 不可能の表現を学習します。

CD84

- 医師 1 어디가 안 좋으세요?
- ゆかり 2 배가 너무 아파요.
- 医師 3 식사는 할 수 있어요?
- ゆかり 4 아무것도 못 먹었어요.
- 5 물도 마실 수 없어요.
- 医師 6 이 약을 하루에 세 번 드세요.



## ダイアログの訳

- 医師 1 이かが나さいましたか。
- ゆかり 2 お腹がすごく痛いんです。
- 医師 3 食事はできますか。
- ゆかり 4 何も食べられませんでした。
- 5 水も飲めません。
- 医師 6 この薬を一日に3回お飲みください。

## 語句の説明

- 배 お腹
- 아파요 痛いです \*아프다 (痛い) のよ体 <으語幹>
- 할 수 있어요? ~することができますか
- 아무것도 何も (~ない)
- 못 먹었어요 食べられませんでした
- 마실 수 없어요 飲めません \*마시다 (飲む)
- 약 [藥] 薬
- 하루 一日
- 번 [番] 回、番 回数や番号を表す助数詞です。
- 드세요 お召し上がりください \*드시다 (召し上がる)

## ダイアログの解説

- 1 「어디가 안 좋으세요?」は「いかがなさいましたか」と訳しましたが、直訳すると「どちらがよくないのですか」という意味です。この他に어떻게 오셨어요? (どうしていらっしゃったのですか) や、어디가 불편하세요? (どちらが具合悪いのですか) などの言葉で尋ねたりします。
- 2 「아파요 (痛いです)」は아프다 (痛い) という動詞のよ体ですが、으語幹という特殊な活用をしています。174ページの表を参考にしてください。初級ではそのまま아파요 (痛いです) という形で覚えていても構いません。
- 4 「아무것도 못 먹었어요」の아무것도は「何も」という意味で、一般的に後ろに「～ない」「～しない」という否定の文が続きます。「誰も (~ない)」と言うときは아무도 ~となります。

아무것도 없어요. 何もありません。 아무도 없어요. 誰もいません。

- 6 「이 약을 하루에 세 번 드세요 (この薬を一日に3回お飲みください)」とあります。「お飲みください」と意識しましたが、韓国語では「(薬を) 飲む」は마시다 (飲む) ではなく 먹다 (食べる) と表現します。드세요は먹어요 (食べます) や마셔요 (飲みます) の尊敬形です (第11課参照)。

약을 먹습니다. 薬を飲みます。

포인트 1

~できる [語幹] + ㄱ/을 수 있다

動詞の語幹について「~することができる」という可能の意味になります。語幹の最後にパッチムがあるときは을 수 있다となります。

例 내일 만날 수 있습니다. 김치 먹을 수 있어요?  
明日、会えます。 キムチは食べられますか。

~できない [語幹] + ㄱ/을 수 없다

「~できない」という不可能の文は、「~できる」の있다가 없다になります。語幹の最後にパッチムがあるときは을 수 없다となります。

例 이해할 수 없습니다. 여기서 받을 수 없어요?  
理解できません。 ここでもらうことができませんか。

포인트 2

~できない 못 + [動詞]

動詞の前に못がくると、不可能の表現になります。また、약속하다 (約束する) のような하다がつく動詞は、약속 (約束) などの名詞と、하다の間に못を置きます。

例 못 먹습니다. 못 갔어요?  
食べることができません。 行くことができませんでしたか。  
약속 못 합니다. 공부 못 해요?  
約束することができません。 勉強することができませんか。

~できない [語幹] + 지 못하다

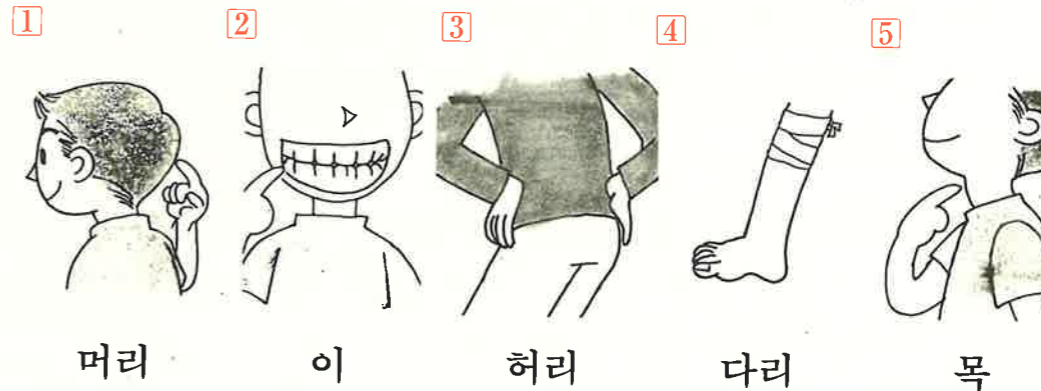
語幹に지 못하다がつくと、不可能の表現になります。

例 먹지 못합니다. 마시지 못해요?  
食べることができません。 飲むことができませんか。

練習問題

① 次の質問に絵を見て「~がとても痛いです」と答えなさい。

어디가 안 좋으세요? ( )가/이 너무 아파요.



- 1. \_\_\_\_\_
- 2. \_\_\_\_\_
- 3. \_\_\_\_\_
- 4. \_\_\_\_\_
- 5. \_\_\_\_\_

② 下記の言葉を例にならって「~できますか」という文にしなさい。

例 식사하다 ▶ 식사할 수 있어요?

- ① 미국에 가다 \_\_\_\_\_
- ② 우리 집에 오다 \_\_\_\_\_
- ③ 문제를 이해하다 \_\_\_\_\_  
(問題を理解する)
- ④ 술을 마시다 \_\_\_\_\_
- ⑤ 내일 만나다 \_\_\_\_\_